

平成 29 年 10 月 12 日
地 域 医 療 課

卓上カレンダー型マニュアルの骨子案について

1 これまでの経緯

昨年度の災害医療運営連絡会において「災害時における医療救護班活動マニュアルの策定について」の検討を開始し、簡易型「四師会共通のマニュアル」としての位置づけとすることとした。通常のマニュアルのほか、日頃から見てもらい、災害時に持参し使用できるマニュアルを目指し、「卓上カレンダー型マニュアル」の仕様とする。

また、今年度第一回専門部会では、様々の意見をいただき 12 か月のカレンダー型とすることが決定した。

2 卓上カレンダー型マニュアルのイメージ

(1) 仕様

サイズ：B 6 (128×182mm)

カラー：フルカラー

加工：両面印刷 (13 枚、26 ページ)、ダブルリング卓上カレンダー加工

(2) 内容 (裏面参照)

まずは、机の上に置いていただき、日頃から目にしてもらうことを目的とし、医療救護所を運営する上で必要不可欠な内容を中心とする。表面にカレンダー、裏面にマニュアルの形式を取る。

カレンダーは平成 30 年 1 月始まり。

(3) 配付対象

今年度は、500 部の作成を予定している。

- (内訳) ・ 四師会の医療救護所要員 185 部
・ その他四師会員 40 部 (10×4)
・ 登録看護師 70 部
・ 区避難拠点要員 150 部 (15×10)
・ 専門部会委員他 55 部

3 検討事項

- (1) マニュアル記載項目の確定 (裏面参照)
- (2) 名称の決定
- (3) 配布時期と配布方法について (4 今後のスケジュール参照)

4 今後のスケジュール

- ・10月末まで 修正連絡受付
- ・11月初旬 原稿修正
- ・11月中旬 業者へ入稿
- ・12月上旬 校了
- ・12月中旬 納品
- ・12月下旬 関係団体へ発送（各委員に同時送付）

卓上カレンダー型マニュアル記載項目案

月	項目	備考
—	—	表紙
1月	練馬区の被害想定／練馬区の災害時医療	
2月	医療救護所への参集条件と参集場所	
3月	出発時の持ち物	書き込み式
4月	医療救護所レイアウト（10か所毎）	医療救護所ごとに訓練時の経路図や学校平面図を貼付
5月	医療救護所開設までの流れ（避難拠点要員）	
6月	到着後、まず行うべきこと（四師会）	
7月	避難拠点運営連絡会等の主な役割	
8月	四師会要員の役割と配置人数	
9月	医療救護活動流れ（処置から搬送まで）	
10月	関係団体、災害時医療機関の連絡先	
11月	民間救急事業者等の連絡先	
12月	医療救護あれこれ	
—	医療救護所／災害医療機関マップ	背表紙

※カレンダー部分には、ねり丸のイラストを使用し、裏面参照対策としてクイズを掲載する。